

- 問1 てこのうでをかたむける力の大きさを表すもので、「おもりの数（力の大きさ）×支点からのきより（長さ）」の積で表されるものを何といいますか。
- 問2 てこのつり合いのきまりによると、てこがつり合っているとき、「左のおもりの重さ×左のうでの支点からのきより」の値は、右側のどのような計算から求められる値と等しくなりますか。
- 問3 てこを使って重い物を持ち上げるとき、てこを支える位置のことを何といいますか。
- 問4 台ばかりを上から指で押しおしたときに、針が100gを示したとします。このとき、指が加えている「100g」という値は、何の大きさを表したものでしょうか。
- 問5 てこを利用した道具である「はさみ」を使うとき、指で握^{にぎ}って力を加える部分は、てこの何にあたりますか。
- 問6 てこを使って重いものをできるだけ小さな力で楽に持ち上げたいとき、支点と作用点の位置を変えないとすると、力点の位置をどのようにすればよいですか。
- 問7 てこの仕組みを使った道具のうち、力を加える部分（力点）が、支える部分（支点）と仕事をする部分（作用点）の間にある道具を何と呼びますか。
- 問8 1点でささえたい棒に力を加えて、重いものを持ち上げることができる仕組みを何といいますか。
- 問9 てこを使って重いものを小さな力で持ち上げるとき、力点と支点の間隔^{かんかく}はどのようにすればよいですか。
- 問10 はさみで紙を切るとき、2つの刃^はが交わっていて、はさみ全体を支える位置にあたる部分を何といいますか。
- 問11 空きかんつぶし器は、てこの仕組みを利用した道具です。この道具において、支点と力点の間にある部分はどこですか。
- 問12 てこの仕組みを使って重いものを持ち上げるとき、力を加えるものはどれですか。
- 問13 てこがつり合うとき、左側のおもりの重さと支点からのきよりをかけた値と、右側のおもりの重さと支点からのきよりをかけた値が等しくなるというきまりを何といいますか。
- 問14 理科の実験などで、手で押しおしたり引いたりする「力」を目に見える形で表したいとき、どのようなものにおきかえて表すことができますか。
- 問15 てこを使って、ものに力がはたらく位置のことを何といいますか。
- 問16 力点と支点の位置を変えないとき、重いものをより小さな力で楽に持ち上げるためには、作用点をどのように動かせばよいですか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え てこのうでをかたむけるはたらきの大きさ	てこのうでをかたむける力の大きさは、「おもりの数（力の大きさ）×支点からのきより（長さ）」の積で表され、これを「てこのうでをかたむけるはたらきの大きさ」と呼びます。
問2	答え 「右のおもりの重さ×右のうでの支点からのきより」	てこのつり合いのきまりでは、左右それぞれで「おもりの重さ」と「支点からのきより」をかけ算した値が等しくなります。
問3	答え 支点	てこを支える位置のことを「支点」といいます。
問4	答え 力の大きさ	台ばかりを指で押し ^{おし} したときの重さの示し方は、指が加えている力の大きさを表しています。
問5	答え 力点	はさみを使うときに指で握 ^{にぎ} って力を加える部分は、てこに力を加える位置である「力点」にあたります。
問6	答え 力点を支点から遠ざける。	てこを楽に使うためには、力点を支点から遠ざけることで、手ごたえを小さくして小さな力で持ち上げられるようになります。
問7	答え 力点が間にある道具	力を加える「力点」が、支える「支点」と仕事をする「作用点」の間にある道具のことを「力点が間にある道具」と呼びます。
問8	答え てこ	1点でささえた棒に力を加えて、重いものを持ち上げることができる仕組みを「てこ」といいます。
問9	答え 力点を支点から遠くにする	てこでは、力点を支点から遠くにするほど、重いものを小さな力で持ち上げることができます。
問10	答え 支点	はさみの刃 ^は が交わる部分は、はさみを支える位置である「支点」にあたります。
問11	答え 作用点	空きかんつぶし器は、作用点が支点と力点の間にある道具の例です。
問12	答え ささえた棒	てこは、1点でささえた棒に力を加えることで、重いものを持ち上げる仕組みです。
問13	答え てこのつり合いのきまり	てこがつり合うとき、左右の「おもりの重さ×支点からのきより」が等しくなることを「てこのつり合いのきまり」といいます。
問14	答え ものの重さ	力の大きさは、台ばかりなどの目盛りを使って、ものの重さにおきかえて表すことができます。
問15	答え 作用点	てこを使って、ものに力がはたらく位置のことを「作用点」といいます。
問16	答え 支点に近づける	力点と支点の位置を変えない場合、作用点を支점에近づけるほど、小さな力で重いものを持ち上げることができます。